

(学年)第2学年、(教科・科目)国語科・現代文B

協働学習

(単元)文章を読んで、書き手の意図や心情の描写などを的確にとらえ、表現を味わう。

(『ももこのいきもの図鑑』 さくらももこ)

(本時のねらい)

文章における書き手の意図や心情の描写などを的確にとらえ、表現のおもしろさをもとにプレゼンテーションの原稿を考える。(読む能力)

(ICT活用方法)

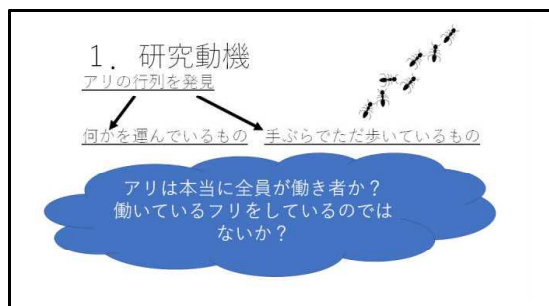
1人1台端末や電子黒板を活用することで各班のスライドを集約し考察する。全体でスライドを共有することで理解を深める。

(本時の展開)

| 時間 | 学習活動 | 指導事項 | I C T活用方法 |
|-----------|--|--|---|
| 導入 5分 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 本時の目標を確認する。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 目標を板書して説明する。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 電子黒板に目標を投影する。 |
| 展開 40分 | <p>1 筆者の発想・視点や表現方法を確認・考察する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 前時にまとめた筆者の視点・表現方法を振り返る。 ・ 筆者の「アリ」に対する視点が「人間社会」に結びつくことを理解する。 <p>2 授業者が作成したプレゼンテーション計画書を考察する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ プレゼンテーションについて説明を受ける。 ・ プレゼンテーション計画書に書かれた内容を精査する。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 筆者が用いた表現内容を再確認させる。 ・ 筆者がなぜ「人間社会」に結びつけて表現したのかに着目させる。 ・ プレゼンテーションの文章表現について学ばせる。 ・ 1人1台端末を用いて重要語句にマーカーを引かせる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 電子黒板にプレゼンテーションの説明を投影する。 |

| | | | |
|-------------------|---|--|---|
| | <p>3 パワーポイントのスライドを作成し、班ごとに考察する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プレゼンテーションのスライドを作成する。 ・各班ごとに聞き手の興味を引くようなスライドや文章表現について意見を出し合い 1 人 1 台端末で共有する。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 3 ～ 4 人のグループを作る。 ・ 短い言葉やイラストを用い表現させる。 ・ 班員が作成したスライドに対する意見を共有させる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ プレゼンテーションソフトを用いてスライドを作成する。 ・ 授業支援クラウドアプリを用いて作成したスライドを共有し、意見をワークシートに入力する。 |
| <p>まとめ 5分</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・ 本時の学習内容を振り返る。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 次時への意識付けをさせる。 | |

(授業の様子)



作成したスライドの例

(生徒の反応と課題、改善を要する点)

プレゼンテーション計画書をもとにスライドを作成するところまで、生徒たちは上手く操作していた。ただ、授業支援クラウドアプリで作成したスライドを共有するまでに時間が多くかかったため操作に慣れさせることが必要だと感じた。1人1台端末にも慣れてきている生徒も増えてきているように思うので、様々な活用法を今後考えたい。